

令和 8 年度 上下水道局の運営方針について

【上下水道総務課】

1. 上下水道事業の安定経営について

令和 6 年度に策定した経営戦略に基づき、上下水道事業の持続可能な安定経営を目指す。さらに、将来的な近隣市との広域連携について情報交換を行い、効率的な運営方法等について検討を行う。

- ① 上下水道事業や運営方針について意見をいただくため、上下水道事業調査委員会を開催する。
- ② 上下水道事業の効率的事業運営のため、料金徴収業務委託の県南 4 市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）共同発注に向けた協議を進める。

2. 上下水道利用者の事業への理解促進について

市民に上下水道事業についての理解と関心を深めていただくため、普及啓発活動を実施する。

- ① 上下水道事業の普及啓発を図るため、各課各係の若手を中心とした広報活動推進チームを設置し、局として一体となって普及啓発活動に取り組む。
- ② 上下水道事業への理解促進を図るため、上下水道局広報紙の発行、FM くらら「上下水道放送局」への出演、市内イベントへの出展、ホームページや SNS の活用等により情報発信を行う。

3. 上下水道利用者の利便性の向上と高い収納率の維持について

上下水道料金等の未納の解消と収納率の維持向上を目指し、効率的な徴収業務と利用者の利便性の向上に努める。

- ① 現年度における上下水道料金等のさらなる収納率向上を図る。
- ② 安定的な収入確保に繋がり、利用者の利便性が高いコンビニ納付やスマートフォン決済の普及促進を図る。

1. 水道水の安全安心の確保について（安全）

水道水の安全性や浄水処理の信頼性、供給の安定性に関する課題に対して、管理点検体制の強化を図る。

2. 災害時等での確実な給水の確保について（強靱）

水道施設や管路などの耐震性を向上させ、いつでも供給できる災害に強い水道の構築を目指す。

3. 施設、管路の更新及び供給体制の持続性の確保について（持続）

効率的で持続可能な事業運営を継続するため、上水道の加入促進を図ると共に老朽化した水道施設や管路を計画的に更新し、低下した施設機能の向上を図る。

◎今年度の主な事業内容

事業名		管路耐震化事業費		予算額	359,821	千円
事業の概要	管路強靱化及び有収率の向上を目的に耐用年数40年を経過した塩化ビニル管を優先して耐震性を有する管路への布設替えを行う。		事業の内容	○管路耐震化基本設計・実施設計業務委託 ○塩化ビニル管布設替工事（延長=3452m）		
				・栃木地域 延長= 315m ・大平地域 延長= 808m ・藤岡地域 延長= 574m ・都賀地域 延長= 655m ・西方地域 延長= 170m ・岩舟地域 延長= 930m		
＜参考＞令和7年度執行状況（令和8年3月末時点）						
○管路耐震化実施設計業務委託				15,103,000円		
○配水管布設替工事 延長=1,787m				103,741,000円		
・栃木地域延長= 482m		11,183,000円		・都賀地域延長= 332m		18,810,000円
・藤岡地域延長= 98m		8,140,000円		・西方地域延長= 244m		14,938,000円
				・岩舟地域延長= 631m		50,670,000円

事業名		上水道整備事業費	予算額	356,765	千円
事業の概要	他事業に伴う配水管の移設、復旧工事、給水申し込みによる改良工事及び施設の改修等を行う。 また、未普及地域への上水道管の布設工事を行う。	事業の内容	○主な配水管布設・布設替設計業務委託 ・ 栃木IC北区画整理 配水管布設設計業務委託 ○主な配水管布設・布設替工事 ・ 市道12119号線外 配水管布設工事 ・ 市道2083号線外 配水管布設工事 ・ 市道1033号線外 配水管布設替工事 ・ 下水道工事に伴う配水管布設替工事 ○主な舗装復旧工事 ・ 市道1029号線 舗装復旧工事		
＜参考＞令和7年度執行状況（令和8年3月末時点）					
○業務委託		・ 県道蛭沼川連線外 配水管布設替設計業務委託 外3件	11,858,000円		
○配水管布設・布設替工事（延長=1877m）		・ 県道蛭沼川連線外 配水管布設工事 外9件	116,105,000円		
○舗装復旧工事（面積=4,753㎡）		・ 市道2060号線 舗装復旧工事 外6件	41,195,000円		
○その他		・ 川向橋水管橋塗装修繕工事 外6件	59,680,280円		

事業名		水道設備更新事業費	予算額	601, 247	千円
事業の概要	水道設備の老朽化が進捗するなか、施設整備計画に基づいて、浄水設備やポンプ設備等の更新を計画的に行う。		事業の内容	○主な更新工事 ・ 菌部浄水場外受変電設備更新工事 ・ 都賀大柿中区増圧ポンプ場No. 3増圧ポンプ・制御盤更新工事 ・ 西方真名子高区増圧ポンプ場機械・電気設備更新工事	
<参考>令和7年度執行状況（令和8年3月末時点）					
○設計業務委託（5件）			21, 208, 000円		
○設備更新工事					
・ 藤岡第2水源取水ポンプ新設工事			99, 110, 000円		
・ 藤岡蛭沼浄水場非常用発電設備更新工事			85, 118, 000円		
・ 藤岡蛭沼浄水場3号ろ過ポンプ更新工事			4, 840, 000円		
・ 都賀第4水源取水ポンプ更新工事			10, 450, 000円		
・ 西方浄水場電気設備更新工事（R6繰越）			263, 329, 000円		
・ 岩舟第3水源取水量計更新工事（R6繰越）			5, 390, 000円		
・ 岩舟静戸第1浄水場ろ過設備更新工事			265, 298, 000円		
・ 岩舟第6水源取水ポンプ更新工事			11, 550, 000円		
・ 岩舟第1水源取水ポンプ設備更新工事			19, 250, 000円		
・ 岩舟静戸第2浄水場No. 3急速ろ過機ろ材更新工事			31, 647, 000円		

事業名		水道施設整備事業費（旧水道統合事業費）	予算額	141,758	千円
事業の概要	安全・安心な水を安定的に供給するため、浄水場や配水場等において新規に整備する事業を実施する。		事業の内容	○主な新設工事 ・都賀原宿浄水場非常用発電設備整備工事	
＜参考＞令和7年度執行状況（令和8年3月末時点）					
○建築工事管理業務委託（1件）			3,003,000円		
○施設整備工事					
・菌部浄水場紫外線照射施設新設工事 （令和6年度からの継続工事）			472,989,000円		

【汚水事業】

1. 公共下水道建設事業の推進について

快適で衛生的な生活環境を実現するとともに、公共用水域の水質の向上を図るため、公共下水道事業計画区域において、管渠等の整備を推進する。

2. 合併処理浄化槽設置の促進について

快適で衛生的な生活環境を実現するとともに、公共用水域の水質の向上を図るため、公共下水道事業計画区域外及び農業集落排水処理区域外での生活雑排水処理対策として合併処理浄化槽の設置を促進する。

3. 管渠内調査事業の推進について

管渠更新等の基礎データとしての利用や不明水の軽減、陥没等の事故を未然に防ぐため、管渠内の状況調査を実施する。

【雨水事業】

1. 公共下水道雨水渠整備事業の推進について

永野川左岸の栃木市片柳町4丁目地内において、大雨時に発生する浸水被害を軽減するために、永野川左岸第1排水区の1号幹線の整備及び調整池、強制排水ポンプ付きの樋管を整備する。

◎今年度の事業内容

事業名	公共下水道建設事業費	予算額	832,992 千円
事業の概要	公共下水道事業計画区域において、公共下水道管渠等を整備する。 ○事業計画面積 3495.5ha	事業の内容	○管渠設計業務委託等 ○汚水管整備工事等 ・延長=約2,600m ・管径=100～200mm ・整備面積=約12.0ha ○物件移転等補償金
<参考>令和7年度執行状況（令和8年3月末時点） ○業務委託料 ・設計・調査業務委託料 14件 12,864,500円 ○雨水渠整備工事費 ・下水道築造工事 17件 299,907,000円（延長2,700.6m） ・舗装本復旧工事 14件 134,442,000円 ・汚水ポンプ交換 6件 6,812,300円 ○給・配水管復旧工事補償費（水道） ・6件 28,517,000円			
			・下水道布設替工事 1件 60,005,000円 ・汚水柵設置工事費 104件 72,996,900円 ・その他付帯工事 3件 1,621,400円

事業名	公共下水道雨水渠整備事業費	予算額	782,729 千円
事業の概要	永野川左岸の栃木市片柳町4丁目地内において、大雨時に発生する浸水被害を軽減するために、永野川左岸第1排水区の1号幹線の整備及び調整池、強制排水ポンプを備えた排水樋管を整備する。 ○期間：平成23年度～令和10年度 ○全体排水面積 102ha ○幹線水路整備工事 延長=1,300m 調整池 体積=17,000m ³ 、樋管1基	事業の内容	○積算業務委託等 ○雨水渠及び調整池整備工事 ・雨水渠幹線整備工事（延長=約250m） ・調整池整備工事（面積=約5,000m ² ） ・ポンプゲート設置工事 （機械設備工事 ポンプゲート 2台） （電気設備工事 高圧引込盤等 1式）
<参考>令和7年度執行状況（令和8年3月末時点） ○業務委託料 ・水質・地質調査業務委託 3件 17,171,000円 ・設計業務委託 5件 36,531,000円 ・その他業務委託 6件 6,732,000円 ○雨水渠及び調整池整備工事費 ・雨水渠幹線整備工事 2件 224,609,000円 ・調整池整備工事 2件 125,710,000円 ・雨水渠幹線ゲート整備工事 1件 96,118,000円 ・その他付帯工事 3件 1,276,000円			

事業名		浄化槽設置補助事業費		予算額	46,223 千円
事業の概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、補助対象区域における浄化槽の設置者（従前の汚水処理の方法が合併処理浄化槽である場合を除く。）に対し補助金を交付する。		事業の内容	○消耗品費 ○浄化槽台帳システム使用料 ○県浄化槽推進協議会負担金 ○浄化槽設置補助金 ・浄化槽の設置 145基	
<参考>令和7年度執行状況（令和8年3月末時点） ○消耗品費 浄化槽関連図書等 95,315円 ○使用料 浄化槽台帳システムソフトウェア使用料 660,000円 ○負担金 栃木県浄化槽推進協議会負担金 33,000円 ○補助金 浄化槽設置補助金 114基 42,238,000円（5人槽67基、7人槽43基、10人槽4基）					